

まちづくりフォーラム

～つながり・ひろがる・まちづくり～

(平成26年度市民協働推進講演会&報告会)

2015年2月8日(日) 13時 開始(12時30分 開場)
佐倉市立中央公民館(佐倉市錦木町198-3)

参加費:無料(参加申込み不要)、託児あり(無料・要申込み)

内容

市民協働に関する講演や各種市民活動団体による報告・PRを通して、
みんなでまちづくりについて考えるフォーラムを開催します。

第1部 平成26年度市民協働事業の報告

第2部 講演会「多様で美しい共生の地域づくり」

講師 富永一夫氏(NPOフュージョン長池 理事長)



市民活動団体ポスター展、市民活動相談コーナーもあります。

問い合わせ：佐倉市役所 自治人権推進課 ☎043-484-6127

第33回 ボランティアのつどい

～みんなであつまんべや～

2015年2月11日(祝)

午前10時～午後3時

佐倉市立染井野小学校 体育館

参加費:無料

問合せ：佐倉市ボランティアセンター
☎484-6198

ふれあいサロン南部

2015年1月16日(金)

2月6日(金)

3月6日(金)

午前10時～正午

南部地域福祉センターA棟大広間

参加費:茶菓子代100円

問合せ：南部地域福祉センターA棟
☎486-5151

まちづくりいよ

地域活動団体のご紹介



とまとの会 (配食ボランティア)

月1回交流と安否確認を目的に、一人暮らしの高齢者の方にお弁当を千代田荘の調理場で作ってお届けしています。自宅で採れた食材を持ち寄ったりするなど、みなさん和気藹々で活動を続けています。

平成11年から始めて15年、現在20名の方が配食サービスを利用しています。毎月、配食をするかしないかは会員の方から連絡をいただき、配達に行くと外で待っていてくれる方がいるほど大変喜ばれています。

昨年12月4日(木)には1年に1回の「お楽しみ会」が開催されました。この日は、みなさんを千代田荘にご招待して、手作りのお弁当も少しグレードアップ、ふわふわのシフォンケーキがついたおもてなしをしていました。食事のあとは、語りべの会「さくらっ古」による語り、「ハーラウアベスタイル」の華やかなフラダンスがステージで行われ、最後はビンゴ大会で盛り上がりました。お楽しみ会を開催するにあたっては、会員の方の送迎をみなさんで分担したり、会場内のスリッパを転倒防止のため片付けるなど、きめ細やかな配慮が見受けられました。

代表の真野初枝さんは、「とまとの会」のまとめ役として市社協、地区社協、包括支援センター、民生委員、保健師の方々と常に連携をとりあい、高齢者のみなさんのお話の聞き役となって見守っています。活動は月1回ですが、調理をしながら、近所の話やご自身の家庭や畑のこと、旬の野菜の調理方法などの情報交換を行い交流しているそうです。中でも70歳を超えた目黒俊子さんはとても若々しく、「月1回、みなさんとのつながりとお弁当を作る時間がとても楽しい。」と語っていました。

こうしたみなさんの手によって、毎月、あたたかみと創意工夫あふれるお弁当が届けられています。



並木町第三町内会

並木町第三町内会は、佐倉地区の並木町にある会員世帯数58世帯の町内会です。地域では、住民の高齢化の進展とともに、独居の方々も増加してきていることから、「住民みんなが、安全・安心に暮らすことのできるすみよいまち」の実現を目指して様々な活動を行っています。

「自分たちのまちは、自分たちで守る」!!

- ・環境美化活動として、道路や階段のゴミ拾い、落ち葉掃き、草刈等の適宜実施とともに、ゴミのポイ捨て禁止看板の掲示を行っています。
- ・防犯活動として、毎月最終日曜日(夏期20時～、冬期19時～)の防犯パトロールの実施とともに、目立つ場所等へののぼり旗の設置を行っています。
- ・見守り活動として、毎週月曜日(8時30分～)に、独居高齢者宅の見守り活動を行っています。また、最近は空き家が増えてきていることから、郵便ポスト等の状況確認も併せて行っています。
- ・その他にも、街灯の球交換やゴキブリだんごづくり等の活動を行っています。今後に向けて、会長の馬場さんより「安全・安心な地域をつくるため、細々ではありますが、これらの活動を地道に続けていきたい。そのためにも、町内会の活動を積極的にアピールし、今以上に多くの住民を巻き込んで活動を進めていきたい。」との抱負を頂きました。



ガールスカウト千葉県第84団



ガールスカウト千葉県第84団は、佐倉市にある唯一のガールスカウトで、1984年に発団しました。野外活動や特別養護老人ホームなどへの奉仕活動を、同じ年代の子どもたちとしています。

子どもがガールスカウトに入団したことをきっかけに私も入団しましたと語る団委員長牧野ゆりかさん。常に私たち大人は子どもたちのサポート役として共に活動しています。その活動は自分たちでやりたいことを見つけ、きちんと計画を立て実行する。特に細かな計画を立てることが大切で、予行や試作をしたりして本番へと実行するそうです。

昨年11月23日(祝)に佐倉市立中央公民館をメイン会場で行われた「ボランティア・市民活動フェスタ 2014in 佐倉」でも高校生1名と中学生3名が大活躍していました。

ガールスカウトの活動は、野外活動や奉仕活動の様々な体験、経験を通して生きる力を身に付け、社会に役立つ経験と自信をつけた女性に成長させてくれます。

これからますます女性が社会を担う力となり、特にガールスカウトの子どもたちはその培われた能力とネットワークを活かして各方面に亘って真価を発揮していくことでしょう。さらに、母親がガールスカウト経験者で子どもをガールスカウトに入団させるケースはかなり多く時代の変化に対応しつつも、その精神は次世代へと受け継がれていきます。